


## ティーチング・ポートフォリオ兼教員プロフィール

	<p>保育科 教授</p> <p>遠 藤 清 香 (えんどう さやか)</p> <p>ENDO Sayaka</p>
所属	保 育 科
学位	博士（特別支援教育、応用行動分析）（オハイオ州立大学） 修士（心理学）（慶應義塾大学） 修士（教育学）（オハイオ州立大学）
資格・免許	小学校教諭二種免許状（平 17 小 2 第 23 号） 臨床心理士（登録番号 15454） 公認心理師（登録番号 26419）
学歴・職歴	<p>&lt;学歴&gt;</p> <p>1995 年 3 月 慶應義塾大学文学部人間関係学科心理学専攻 卒業 （学士（人間関係学））</p> <p>1997 年 3 月 慶應義塾大学大学院社会科学研究科教育学専攻修士課程 修了（修士（心理学））</p> <p>2001 年 8 月 オハイオ州立大学大学院教育学研究科特別支援教育・応用行 動分析学専攻博士課程 修了 （博士（特別支援教育、応用行動分析）、修士（教育学））</p> <p>&lt;職歴&gt;</p> <p>2001 年 7 月 Hawthorne Country Day School（私立特別支援学校：米国） 教諭（2005 年 1 月まで）</p> <p>2005 年 4 月 山梨学院大学附属小学校（現：山梨学院小学校） 教諭 （2013 年 3 月まで）</p> <p>2013 年 4 月 山梨学院短期大学保育科 准教授（2017 年 3 月まで） 2017 年 4 月 山梨学院短期大学保育科 教授（現在に至る）</p>
担当科目	こころの科学 保育学 インクルーシブ保育Ⅰ インクルーシブ保育Ⅱ 特別支援教育論 子育て支援の理論と方法 子ども家庭支援の心理学 基礎 演習 卒業演習Ⅰ 家庭問題特論Ⅱ 教育相談 修了研究
専門分野	特別支援教育 応用行動分析学 教育相談
現在の研究テーマ	インクルーシブ保育 教育の現場での行動コンサルテーションのあり方
競争的資金等の 研究課題	—
所属学会	日本行動分析学会 日本教育心理学会 日本特殊教育学会 日本臨床心理士会 山梨県臨床心理士会 日本保育学会 日本数学教育学会 日本保育者養成教育学会
メッセージ	聴くこと、考えること、対話すること、を大切にしていきたいと思ってい ます。学生の皆さんと一緒に勉強できるのがとても楽しみです。短期大学で の 2 年間でみなさんの将来にとってかけがえのないものとなるよう努めてま います。

教育		
2023年4月～2024年3月		
教育方針	子どもの自己肯定感を育むことができる保育者を養成したい	
授業	授業の工夫	<p>&lt;インクルーシブ保育Ⅱ&gt;</p> <p>特別支援学校での勤務経験、小学校での特別支援教育コーディネーターの経験を生かし、個別の指導計画の手立ての書き方を中心に演習を構成した。</p> <p>&lt;特別支援教育論&gt;</p> <p>Less Teaching, More Learning をモットーに、授業では、最初に課題を与え、あとは、学生たち自身が活動しながら学びを深める構成とした。教科書は自宅で読んできて、授業では各学生が質問をし、その内容を元に討議することを基本の形とした。</p> <p>&lt;子育て支援の理論と方法&gt;</p> <p>保護者に寄り添った対応ができるよう、カウンセリングの技法をとり入れた面談技法をロールプレイを通して学ぶ機会を多く設定した。スキルを学生が自己評価できるようルーブリックの活用も行った。</p>
	授業改善のための取組	<p>毎授業学生から授業構成・環境等について意見をもらい、次回・次年度の改善の参考にしている。また、今日的な話題をより多く学生に提供できるよう、研修会に継続的に参加し情報収集している。</p> <p>(参加した研修会タイトル：<a href="#">「子どものこころと親子のそだち」-『子どもの遊び』から考える part2-</a>) &lt;外部リンクあり&gt;</p>
ゼミ	ゼミ活動 (修了研究)	<p>(修了研究)</p> <p>ゼミ生5名が研究を行った。</p>
	卒業レポート・ 修了研究テーマ	<p>(修了研究テーマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要求を不適切行動で示す3歳児への要求言語訓練の効果</li> <li>・スモールステップによる課題分析とバックワードチェイニングを用いた指導が3歳児の幼稚園での着替えと給食前の支度に及ぼす効果</li> <li>・言語の表出が少ない3歳児の表情に関する研究—インリアル・アプローチを用いて—</li> <li>・児童発達支援センターの個別指導の現状と課題</li> <li>・幼稚園や発達支援サービスが保護者の子育て不安の軽減に与える影響</li> </ul>
課外活動	—	

教育 (つづき)		
2023年3月以前		
主な教育業績	<2022年度> ・ゼミ学生が、全国保育士養成協議会関東ブロック主催「第36回学生研究発表会」で修了研究を発表した。	
	<2021年度> ・ゼミ学生が、全国保育士養成協議会関東ブロック主催「第35回学生研究発表会」で修了研究を発表した。	
	<2020年度> ・ゼミ学生が、全国保育士養成協議会関東ブロック主催「第34回学生研究発表会」で修了研究を発表した。	
	<2018年度> ・卒業演習で、ゼミ生が創作劇活動を行い、県内4つの保育施設・障害児施設で発表を行った。この活動は山梨学院学生チャレンジ制度に採択された。	
	<2016年度> ・卒業演習で、ゼミ生が重症心身障害児者施設でのイベントの企画・実施を行った。この活動は山梨学院学生チャレンジ制度に採択された。	
	<2015年度> ・卒業演習で、ゼミ生が児童養護施設退所者支援のチャリティー活動を行った。この活動は新聞2社の取材を受け掲載された。	
	<2014年度> ・障がいのある子どもとその家族のための映画観賞会を企画・実施した。この活動は、大学コンソーシアムやまなしの学生イニシアティブ事業に採択された。 ・ゼミ学生が、全国保育士養成協議会関東ブロック主催「第28回学生研究発表会」で修了研究を発表した。	
研究		
2023年4月～2024年3月		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
—		
2023年3月以前 (主なもの)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(著 書) 実践事例を通して具体的ななかかわりを学ぶ 保育現場における特別支援 (共著)	2023年 2月	教育情報出版
(著 書) 信頼関係をつくる保護者対応 (保育ブック レットシリーズ②) (単著)	2022年 3月	一藝社
(著 書) 新版「障害児保育」(コンパクト版保育者養 成シリーズ) (共著)	2018年 3月	一藝社

研究 (つづき)		
2023年3月以前 (主なもの) (つづき)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(学術論文) 保育現場で起こりうる子どもの衣服に関する事故・危険の実態調査 (共著)	2022年 3月	山梨学院短期大学研究紀要 第42巻
(学術論文) 不安を抱える保護者が保育者との信頼関係構築により安定に向かうプロセス (共著)	2022年 3月	山梨学院短期大学研究紀要 第42巻
(学術論文) 繰り返し起こる子ども同士のトラブルに対する保育者・小学校教諭の言葉がけの比較 (共著)	2021年 3月	山梨学院短期大学研究紀要 第41巻
(学術論文) 身近な相談相手の存在が地域ケアサービスの利用に及ぼす影響—山梨県における産前産後ケアセンターの利用動向に関する探索的分析— (共著)	2020年 3月	山梨学院短期大学研究紀要 第40巻
(学術論文) 山梨県における産前産後ケアセンターの利用動向とその規定要因：アンケート調査の結果を用いた実証分析 (共著)	2020年 3月	山梨学院大学経営学部経営論集 第1号
(学術論文) 出産・育児における援助要請の判断—場面想定法による実証分析— (単著)	2019年 3月	山梨学院短期大学研究紀要 第39巻
(学術論文) 保育現場における気になる子への支援—トークンエコノミー法を活用した不適応行動の改善— (共著)	2018年 2月	山梨学院短期大学研究紀要 第38巻
(その他：報告書) 山梨県児童養護施設退所者調査報告書～退所者の10年間のあゆみ～ (共著)	2018年 3月	山梨学院短期大学地域連携研究センター (山梨県社会的養護研究会)・山梨県児童養護施設部会

## 社会貢献

産官学連携、高大連携、研修会講師、学外委員会活動、学会活動、講演会、等

### 2023年4月～2024年3月

- ・一般財団法人大学・短期大学基準協会 認証評価評価員（2022年～現在に至る）
- ・山梨県子ども子育て会議 委員（2018年～現在に至る）
- ・やまなし幼児教育推進委員会 委員（2021年～現在に至る）
- ・山梨県教育庁 幼児教育アドバイザー（2021年～現在に至る）
- ・山梨県男女共同参画・共生社会推進懇話会 委員（2023年）
- ・山梨学院小学校 学習カリキュラムセンター 常任研究員（2005年～現在に至る）
- ・山梨学院小学校・山梨学院幼稚園 学習支援アドバイザー（2014年～現在に至る）
- ・聖愛幼稚園 特別支援アドバイザー（2019年～現在に至る）
- ・山梨県臨床心理士会子育て支援委員会 役員（2020年～現在に至る）
- ・山梨学院幼稚園 園内特別支援研修会 講師（2023年）
- ・山梨学院小学校 校内教育相談研修会 講師（2023年8月23日）
- ・保育所等訪問支援研修会「お互いを認め合い、共に育つ」 講師（2023年9月13日）
- ・山梨県療育関係者研修会「愛着障害とは—今日的課題と支援—」講師（2024年1月22日）
- ・丹波山村保育所研修会「子どもの理解とアプローチⅠ」 講師（2023年9月19日）
- ・丹波山村保育所研修会「子どもの理解とアプローチⅡ」 講師（2023年10月15日）
- ・富山市市議会議員対象講習会「インクルーシブ保育について」 講師（2023年10月2日）

### 2023年3月以前（主なもの）

- ・山梨県保育協議会主催（山梨県委託事業）保育士等キャリアアップ研修会 「障害児保育」講師（2018年度、2019年度、2021年度、2022年度）
- ・山梨学院幼稚園 園内研修会 講師（2021・2022年）
- ・児童厚生二級指導員研修会（山梨県児童館連絡協議会主催） 講師（2021年）
- ・認定こども園 研修会 講師（2019年度）
- ・鳴沢保育所 園内研修会 講師（2018、2019年）
- ・山梨学院大学 教員免許更新講習 講師（2014、2015、2016、2017、2018、2019年）
- ・保育士等キャリアアップ研修会（山梨県保育協議会主催：山梨県委託事業）「障害児保育」 講師（年2回）（2018、2019年度）
- ・保育所等訪問支援研修会（山梨県保育所等訪問支援連絡協議会主催） 講師（2019年）
- ・放課後児童支援員認定資格研修会（山梨県児童館連絡協議会主催） 講師（2018、2019年）
- ・山梨県保育協議会主任保育士研修会 講師（2019年）
- ・笛吹市石和第五保育園 特別支援アドバイザー（2019年）
- ・子育て講演会（鳴沢保育所保護者会主催） 講師（2019年）
- ・第10回子ども・子育て支援全国研究大会2019 in 山梨 第6分科会 講師（2019年）
- ・笛吹市保育士保育内容研究委員会 助言講師（2019年～2021年）
- ・山梨・人ねっこアートワーク 選考委員（2019年～2023年）

### 受賞 ※個人、所属団体

—